

## 地域の経済動向(令和5年4~6月期) 《オホーツク地域》

### 1 経済動向に係る企業等の声(4~6月期)

#### 【建設業】

- ・ 決算状況は、昨年と比較し横ばいに留まった。物価高や燃料等の高騰により業績は落ちる見込み。(総合工事業)
- ・ 公共工事の設計単価と実価格との乖離が生じている。特に燃料と人件費に乖離があり、価格に転嫁することが難しく、非常に厳しい。燃料など毎月高騰するコストを設計単価に乘せられるような仕組みづくりをお願いしたい。(総合工事業)
- ・ 雇用は100%地元採用としているが、募集をかけても集まらなくなっているため、人手不足感がある。(総合工事業)

#### 【製造業】

- ・ 物価高や原材料費高騰の影響により、平年の同時期と比較して15%程度減収となっている。利益確保に向けた対策など検討しているが、上手くいったとしても業績は横ばいになる見込み。(食料品製造業)
- ・ セラミックス用治工具部品の製造をしており、ウクライナ情勢による原油価格やエネルギーの高騰をはじめ、原材料価格の高騰などの影響が徐々に始めている。ただし、販売先が親会社のみであることから価格転嫁は状況に応じて実施出来ている。受注は例年と同程度で推移し、売上についても価格転嫁出来ていることから、こちらも例年と同程度に推移している。(金属製品製造業)
- ・ 材料コストが高騰しており、食品製造部門に大きな打撃を受けている。今後、ローコスト・労働型の製造へシフトしていけるかが課題。(食料品製造業)
- ・ 生乳がだぶついている一方、バター在庫は少なくなっているため、原材料としての加工乳活用には問題はない状況。(食料品製造業)
- ・ 冬季の悪天候による停電が相次いだことから、非常用電源を配備したが、通常の電気代だけで月3千万程度になるため、今後の電気料金値上げに頭を悩ませている。(製造業)
- ・ 例年、管内の高卒者を数名採用している。繁忙期等には派遣会社を通じて人員を確保しているが、札幌圏の好条件先との争奪となると地方に分が悪く、人員確保に苦慮している。(製造業)

#### 【運輸業】

- ・ 燃料費高騰等の影響により、運賃を3月末から値上げすることとした。一方、3月までの流氷観光シーズンにおいて、インバウンドの観光客が戻ってくる傾向にあったため、貸切バスの稼働は前年度と比較し増加したものの、乗務員不足によりフル稼働とまらない時期もあり残念な思いもした。(道路貨物運輸業)
- ・ 乗務員の確保に苦慮しており、都市間高速バスを3月より1日9往復から6往復へ減便することとした。乗務員不足は業界全体での課題であり、大型2種免許取得の費用支援や新規就職者への支度金制度設け、確保に努めている。(道路旅客運送業)
- ・ タクシーやトラック関係など、特に運輸業での人材不足が顕著な状況。(商工会)

#### 【サービス業】

- ・ 流氷観光シーズンでインバウンドが多少戻ったものの、知床観光船の事故から1年が経過した今現在でも、知床に対するネガティブな印象が拭えず表立った観光PRは打ちにくい状況にある。このため、観光関連事業者の収入は今ひとつであり、回復したとは言い切れない。(旅行業)
- ・ 流氷観光シーズンからインバウンドが戻ってきたことで、市内の観光施設は概ね好調だったが、一方で、エネルギー高騰の影響により月の電気料金が3割近く増加するなど、様々な要因により販売管理費が増加しており、従業員への還元率が高くなるよう努力しているものの、値上がりするものが多く対応に苦慮している。(宿泊業)
- ・ ゲストハウスを運営しているが、昨年と比較し外国人の利用者が増加している。しかし、暖房などの燃料費高騰により、経営状況は好転していない。(宿泊業)
- ・ インバウンドの増加に伴い、女満別空港に人が戻り始めており、観光客増加に伴い飲食店の一次会利用は9割方戻りつつある状況。スナックなど二次会利用を見込む飲食店には、まだ十分な客入りがないことから、今後の経済活性化に期待を寄せている。(商工会議所)

- ・ 3月は流氷目当ての観光客が戻ってきたことで、街中の人流も微増した印象がある。相乗効果を狙う形で、同時期にイルミネーションやイベント等も開催し、コロナ前程とは言えないものの、にぎわいが戻りつつある。（商店街振興組合）
- ・ ここ数ヶ月で何とかアルバイトを確保できたため人手に不足はない状況。アルバイトには地元大学生の応募が多かったが、コロナ禍を経たことで、大学の先輩から後輩への引継ぎが期待できず、年度当初は厳しい状況にあった。（飲食店）
- ・ 雇用調整助成金のおかげで従業員の解雇はないが、退職等により自然減となっている。地元の若者向けに募集をかけているが思うように集まらず、特定技能実習制度を活用して人員を確保せざるを得ない状況。（宿泊業）
- ・ マスクの着用が個人の判断となったことで外食する人が増えた印象がある一方、夜間営業がメインとなる居酒屋やスナックなどで、スタッフを募集するものの応募が少ないという声がある。（商店街振興組合）

#### 【関係機関・団体】

































- ・ 市内の景気動向調査を実施したところ、数年ぶりに資金調達困難が挙げられた。ゼロゼロ融資の返済に止まらず、原材料等高騰の影響により資金繰りが厳しくなることが見込まれる。さらに、電気料金の値上げも予定され、より価格転嫁のタイミングが難しい状況。（商工会議所）
- ・ どの分野の業種においても人材確保が困難という声が挙がったため、北見工大学生向け合同企業セミナーを開催するも、参加者が20名程度と当初想定の1/3程度しか集まらない状況。まずは地元企業の認知度を上げることから始め、オンライン等を活用しPRなども検討。（商工会議所）
- ・ 電気料や原材料費、燃料等の高騰を受け、建設関係の事業者より節約に努めるなどの企業努力によって何とかしのいでいるものの、今後の動向について不安視する声を聞いている。（職業訓練協会）
- ・ コロナ禍のため、これまで2年間訓練を中止していたが、いざ募集をかけ始めたものの、各種訓練において人員が集まらず運営に苦慮している。（職業訓練協会）

## 2 道内金融機関から見た地域景況感(4～6月期)

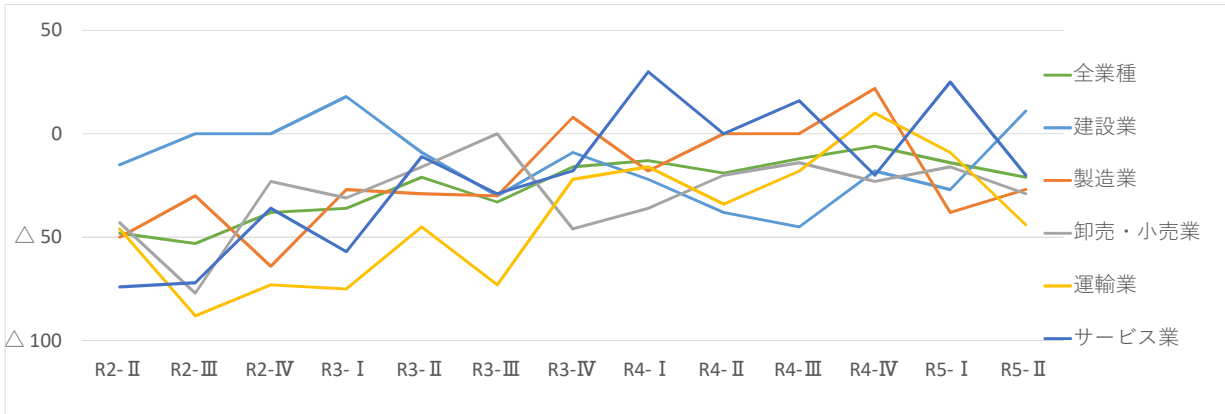
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
非常に好調	好調	やや好調	普通	やや低調	低調	非常に低調
						

### 【直近の景況感】

	現在の景況感				次期見通し	
	総合	生産動向	消費動向	判断理由	方向感	判断理由
網走信用金庫				当金庫の業況調査において、製造業・建設業のDIがプラスとなり、生産動向においては前回と比較し「やや好調」と判断している。卸売・小売業、サービス業においては、前回同様との回答が多く「普通」と判断している。全業種を平均した場合にはおおむね前回並みであることから、「普通」と判断した。		業況調査における予想において、全業種のDIは△1.0で、ややマイナスではあるが、業況が好転する業種もあることから前期までと同水準の業況であると判断した。
遠軽信用金庫				遠軽地方における景気動向調査の結果、全業種の業況DIは△11.8と前期調査△27.3に比べて、やや改善が図られたものの、物価高騰等の影響により依然として厳しい状況が続いていることから、総合的な景況感は、前回調査時同様の「やや低調」と判断した。		次期の景気見通しについては、前回調査に続き、多くの企業で物価高騰の影響等により、利益の確保が厳しい状況下であると考えており、次期の景気見通しは「変わらない」と判断した。
北見信用金庫 (北見地区)				当金庫の景気動向調査によると、前年同期と比較した売上DIは△10となり、収益DIは△21となった。前回調査時(3か月前)から売上DIは2ポイント悪化し、収益DIは3ポイントの悪化となったことから、「やや低調」とした。		当金庫の景気動向調査によると、今後3か月の見通しでは、売上DI、収益DIともに改善する見通しとなっている。
北見信用金庫 (紋別地区)				例年、春先より基幹産業であるホタテ業がスタートし、各魚種の水揚げも開始され、水産関連企業の動向が活発になることから、景気上昇基調となるものの、物価上昇により消費低迷感があることから、全体として「普通」と判断した。		建設関連は公共工事が相応にあるものの、主力であるホタテの取引単価動向が不透明であることから、総合的に「変わらない」と判断した。

	R3-III	R3-IV	R4-I	R4-II	R4-III	R4-IV	R5-I	R5-II
網走信用金庫								
遠軽信用金庫								
北見信用金庫 (北見地区)								
北見信用金庫 (紋別地区)								

### 3 業種別の業況感BSI(企業経営者意識調査)



	R2-II	R2-III	R2-IV	R3-I	R3-II	R3-III	R3-IV	R4-I	R4-II	R4-III	R4-IV	R5-I	R5-II
全業種	△ 48	△ 53	△ 38	△ 36	△ 21	△ 33	△ 16	△ 13	△ 19	△ 12	△ 6	△ 14	△ 21
建設業	△ 15	0	0	18	△ 9	△ 30	△ 9	△ 22	△ 38	△ 45	△ 18	△ 27	11
製造業	△ 50	△ 30	△ 64	△ 27	△ 29	△ 30	8	△ 18	0	0	22	△ 38	△ 27
卸売・小売業	△ 43	△ 77	△ 23	△ 31	△ 16	0	△ 46	△ 36	△ 20	△ 14	△ 23	△ 16	△ 29
運輸業	△ 46	△ 88	△ 73	△ 75	△ 45	△ 73	△ 22	△ 16	△ 34	△ 18	10	△ 9	△ 44
サービス業	△ 74	△ 72	△ 36	△ 57	△ 11	△ 29	△ 18	30	0	16	△ 20	25	△ 20

### 4 各種経済指標

